

連絡先:	物流・自動車局 審査・リコール課 リコール監理室 TEL: 03-5253-8111 内線 42361
アドレス:	<a href="https://www.mlit.go.jp">https://www.mlit.go.jp</a>

## リコール届出一覧表

リコール届出日：令和7年5月13日

リコール届出番号	外-3997	リコール開始日	令和7年5月13日			
届出者の氏名又は名称	ジャガー・ランドローバー・ジャパン 株式会社 代表取締役 ハンソン・マグナス・ユタカ <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>製作国：英国</td> </tr> <tr> <td>製作者名：ジャガー・ランドローバー・リミテッド</td> </tr> <tr> <td>問い合わせ先： ランドローバーお客様相談室 0120-922-992</td> </tr> </table>			製作国：英国	製作者名：ジャガー・ランドローバー・リミテッド	問い合わせ先： ランドローバーお客様相談室 0120-922-992
製作国：英国						
製作者名：ジャガー・ランドローバー・リミテッド						
問い合わせ先： ランドローバーお客様相談室 0120-922-992						
不具合の部位（部品名）	原動機（電動インバータコンバータコントロールモジュール）					
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	EPIC（電動インバータコンバータコントロールモジュール）のプログラムにおいて、設計検討が不十分なため、原動機の停止した後、スリープモードに移行できないことがある。そのため、原動機を停止した後、他の連携モジュールとの通信が未完了と判断されることにより、原動機の始動ができないおそれがある。					
改善措置の内容	全車両、EPIC を対策プログラムに書き換える。					
不具合件数	無し	事故の有無	無し			
発見の動機	本国メーカーからの情報による。					
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：電話、ダイレクトメールまたは、インカーメッセージで通知する。</li> <li>・自動車特定整備事業者：日整連発行の機関誌へ掲載する。</li> <li>・弊社ホームページに掲載する。</li> </ul>					

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ジャガー	3LA-DF15TB	E-PACE PHEV	SADFA2AT9M1014236～SADFA2AT3R1049801 令和2年11月5日～令和6年8月29日	24	
ランドローバー	3LA-LC15TD	ディスカバリースポーツ PHEV	SALCA2AT2NH907008～SALCA2AT2SH361001 令和3年10月27日～令和6年11月18日	132	
	3LA-LZ15TB	レンジローバーイヴォーク PHEV	SALZA2AT4NH165320～SALZA2ATOSH282002 令和3年10月27日～令和6年11月19日	456	
	(計3型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和2年11月5日～令和6年11月19日	(計612台)	

備考：上記の範囲は、車台番号の下8桁を基に区別しています。

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれる場合があります。